

令和5年度 かがわ産業振興クラブセミナーを開催

かがわ産業振興クラブでは、令和6年1月29日(月)に、リーガホテルゼスト高松 翡翠の間において、令和5年度かがわ産業振興クラブセミナーを開催しました。Zoomによる同時配信も行い、総勢110名の方に聴講いただきました。

第1部では、株式会社リージェント 代表取締役会長の加地盛泰氏から、「人材難時代に対応する採用のパラダイム転換～採用の勝ち組企業に共通する『採用の新・方程式』～」と題して講演をいただきました。

企業は採用する時代から選ばれる時代が変わっており、本質的な企業の魅力アップが求められている。条件だけでは人は動かなくなっており、ビジョン共感型採用への転換が必要である。採用の新方程式とは、ビジョン(自社の将来を語る)と本気度(採用のために手段を選ばない覚悟)と経営資源(人に投資、組織風土、経営者の人間力)の掛け算であるなどのお話いただきました。

講演の後、加地氏とIMソリューションズ株式会社 代表取締役の岡本陽氏とHRライズ合同会社 代表社員の湯浅修司氏の3名でトークセッションを行いました。岡本氏、湯浅氏とも企業での人材の採用、育成等で優れた実績を残されており、その御経験を踏まえてお話いただきました。岡本氏からは相手と価値観を共有して面接を進めること、採用だけでなく定着も意識すべきであるなどの御意見が、湯浅氏からは面接者が話しやすくするために相手に安心感を持ってもらうこと、人事担当者の課題感を経営者と共有すべきことなどの御意見が、共通の御意見として、自社の働く場を見てもらい、働くことの動機付けを持って面接に臨んでもらうことが効果的な採用面接となることなどをいただきました。

第2部の会員企業事例報告では、石丸製麺株式会社 専務取締役の石丸祥子氏から、同社の生き残り戦術は、「商品力」と「よき人材」を育てることであり、第1部講演で挙げられた、本質的な企業の魅力アップに必要とされる企業力(商品価値の向上)と労働条件(環境・教育・コミュニケーションの改善)について、現在まで実践されている内容をお話いただきました。

続いて、株式会社メディアミックス研究所 代表取締役の山西和昌氏から、地方こそがデジタル・クリエイティブな人材を必要としているという観点に基づき、新規事業として取り組んだ教育事業を紹介され、人材サービス及びウェブ制作事業との連携により生じた選択肢の拡大など、企業と人材の両者にとっての成果についてお話いただきました。

最後に、ワークサポートかがわ 所長の塩田京子氏から、同所の業務内容等を説明いただきました。

主催

(公財)かがわ産業支援財団

共催

香川県よろず支援拠点

かがわ産業振興クラブでは、会員を募集しています。

詳細は、当財団ホームページ<https://www.kagawa-isf.jp/club/>をご覧ください。

実施事業：財団機関誌、メールマガジン等の送付、セミナー・県外企業見学会・知事との意見交換会の開催、年会費：5,000円



お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 企業振興部 取引支援課

高松市林町2217-15 香川産業頭脳化センタービル2F TEL.087-868-9904 FAX.087-869-3710